

株式会社ジェイコムさいたま 東上局 放送番組審議会 概要

平成 23 年度の放送番組審議会は 2012 年 2 月 21 日(火)に J:COM 東上で開催された。

＜放送番組審議会委員＞（五十音順）

ご出席

岩 下 隆 様 原 鉄 郎 様 水 野 美 代 子 様

ご欠席

梶 里 美 様 宮 寺 聖 治 様 永 峯 弘 之 様

事業者側から現況報告及び放送法改正、J:COM チャンネルの報告があった。

【質疑応答・意見交換】

（言葉の表記について）

委員 4 月からの地域番組改編提案で、幼稚園・保育園の「お歌」のコーナーを紹介していただけになっているが、実際の教育現場では「歌」に「お」をつけるのは抵抗がある。最近では「お遊戯会」も「生活発表会」という表現になっている。

事業者 一般的には普通の用例のように思われるが、コーナータイトルについては改めてご相談させていただきたい。

（JCNとの提携番組について）

委員 4 月放送開始のJCNとの提携番組『オシどきっ！』は地元ブランドを発信できることで、名産品などの作り手としてはうれしい企画だと思う。

事業者 埼玉県内 150 万世帯に発信できるので、地域の活性化が図れると思う。

（災害発生時の対応について）

委員 J:COMのネットワークを利用して、災害発生時に保護者と幼稚園、小学校との連絡や独り住まいの高齢者の安否確認ができないか。

事業者 このような生活支援策は中期計画のアイデアとして3～5年で拡充していけるよう検討している。上りの機能を使用した子どもの位置確認やテロップの放送による安否確認などは、民放ではできないケーブルテレビならではのサービスである。

（番組改編について）

委員 4月からの地域番組改編では、『めっけタウン板橋・東上』から『(仮称)Hometown 東上』に独立することだが、より身近になるようでよいと思う。東上にとって板橋は生活の通過点のような位置づけなので話題にあまり興味が持てなかった。

事業者 以前の更新頻度は2週間であったが、今回は毎週更新を予定している。番組タイト

ルを募集しているので、なにかご意見をききたい。

委員 『めっけタウン』はなにか見つかる感じがして定着しているのでよいのではないか。
『東上情報局』、『東上見つけ隊』などではどうか。

(まとめ)

委員長 今後も番組審議委員の皆さんで連絡をとりあって意見を提案していきたい。

以上